

高松市資料館だより

maimaiko

【まいまいこ】

ぐるぐるとまわる、という意味の讃岐の方言
「まいまいこする」からつけました。

あなたと5館をむすぶ情報誌

第10号



歴史資料館



菊池寛記念館



石の民俗資料館



讃岐国分寺跡資料館



香南歴史民俗郷土館



高松の偉人をこれからも紹介してね

黒木侁子さん(歴史資料館友の会・讃岐村塾会員)

讃岐村塾発足当時から会員です。不真面目な会員で、講座には数えるばかりしか出席していませんが、年間3〜4回ある企画展は楽しみにしています。今更ながら知らなかった郷土の人達の業績の数々を教えてもらえるからです。展示品と共に、理解できるようキャプションでも丁寧に説明されています。学芸員の方達の努力もあり誰でも分かりやすいようになっているところが魅力です。今後も、私達に歴史の面白さを存分に与えてください。

不真面目だなんてとんでもない！好奇心いっぱいの黒木さん。素敵なおしゃれマダムです。

TAKAMATSU
HISTORICAL
MUSEUM

歴史資料館



高松市昭和町1-2-20
(サンクリスタル高松4F)
Tel.087-861-4520
開館時間:9:00~17:00
月曜休館(休日の場合は翌日)



講座のムードが和やかな理由は、先生のお人柄。そのユーモアに教室が湧くことも。

三谷敏雄さん(古文書講座講師)

近年「古文書をよむ会」の活動がさかんです。それは「単なる懐古趣味」に基づくものではなく、現代社会における「ワープロ依存」「暖衣飽食」への反省があることも見逃せません。歴史資料館の講座「古文書に暮らしを探る」は熱心な諸賢に支えられて23年目を迎えました。往時の日々のくらしの各場面にみられる対応を再確認して、現在のくらしの参考に致したく、そのためにも、史料の継続的収集と、安全な環境のもとで保管・伝世されてゆくことを歴史資料館に強くのぞみます。

資料館にのぞむこと

じっくり、たっぷり味わって

大西良生さん(菊池寛研究家)

菊池寛研究に携わる者として気になるのは、果たして菊池寛が郷土の人にどのように思われているかということです。文藝春秋誌、芥川賞、直木賞はよく知られていても、それが菊池寛の創設したものと結びついているかということ。記念館の展示は、初心者向けに順序よく整理され、観覧者の疑問に答えられるように配列されていると思います。また、専門的な質問に対しては、豊富な文献や資料が収集されていますし、学芸員の方々に応えていただけ、心強いことです。

心強い学芸員の方々



大西先生には、菊池寛のことなら何でも、それ以外の分野も豊富な知識で、ご指導いただいています。

菊池寛記念館



高松市昭和町1-2-20
(サンクリスタル高松3F)
Tel.087-861-4502
開館時間:9:00~17:00
月曜休館(休日の場合は翌日)

KIKUCHIKAN
MEMORIAL
MUSEUM



いつもお洒落で笑顔が素敵な会長は、第1回香川菊池寛賞の受賞者でもあります！

守川慎一郎さん(菊池寛顕彰会会長)

菊池寛記念館は高松市昭和町バス停のすぐ前にある。入館者はひとわり見るだけで出るようだが、ここは十分に時間をかけて、展示をじっくりと見てほしい。文豪の生いたちと業績が魅力たっぷりに立ち現れてくる。このことを皆様全員にもっと知ってもらいたい。

全国的にも貴重な資料館

奥谷龍仙さん(文化協会むれ会長)



熱意あふれる書家の先生、奥谷さん。指導のほか美術展にも出品されています。

「石の民俗資料館」は、名の通り石に関する資料館として全国的にも大変貴重で珍しい資料館です。私が主宰する「文化協会むれ」にとってもこの「石の民俗資料館」は作品発表の場としてもなくてはならない存在です。作品内容は洋画、日本画、和紙ちぎり絵、書道、石彫、革の花、絵手紙等多彩で大勢の来場者を楽しんでいただいています。

TAKAMATSU
STONE
CULTURE
PARK

石の民俗資料館



高松市牟礼町牟礼1810
Tel.087-845-8484
開館時間:9:00~17:00
月曜休館(休日の場合は翌日)

アキホ タタさん(彫刻家)

私達は、市内を遠望できる芝生広場で長年開催されている石の里のアーティストたち展に作品を出品しているほか、1月にはさぬきアートプロジェクト新春アーティストの作品展を企画しています。オーストラリアの野外彫刻展Sculpture by the sealにも作品を出品していますが、同じくらい石の民俗資料館の資料、風景が最高だと思っています。紀元前から続いている自然と共に生きる石の文化を感じてください。庵治石のアン・ツー・ゴ(石の民俗資料館キャラクター)が待ってます。

オーストラリアにも負けない景色！



牟礼町が誇る石のアーティスト、アキホ・タタさん。ご夫婦で石彫作品を作られています。

壮大な国分寺を感じてみて

鎌田良博さん(讃岐国分寺跡資料館友の会会員)

四国唯一の特別史跡讃岐国分寺跡。その東北隅附近にはるか奈良時代に建立された讃岐国分寺の1/10の伽藍模型が野外展示されています。この模型は、発掘調査の成果等を参考に、石で精巧に造られており、その前にたたずむと、創建時の壮大な国分寺の全体像が見る者に伝わってきます。また、近くには、僧房跡遺構の上に建てられた僧房跡覆屋や発掘調査の出土品等を展示した資料館などもあります。これらを通して、現在に至る悠久の歴史に想いをほせていただきたいものです。



「讃岐国分寺伽藍模型」

ボランティアガイドもしてくれている鎌田さんは、友の会の頼れる存在!!

讃岐国分寺跡
資料館



高松市国分寺町国分2177-1
Tel.087-874-8840
開館時間:9:00~16:30
月曜休館(休日の場合は翌日)

SANUKI
KOKUBUNJI
HISTORICAL
MUSEUM

中山文子さん(讃岐国分寺跡資料館友の会会員)

讃岐国分寺跡資料館の展示室の中には、1/20のサイズの金堂模型があります。この模型は、音声ガイドとともに模型の扉が開く仕掛けになっていて、中を覗くと金色に輝く釈迦三尊が並んでいる様子を見ることが出来ます。屋根には鴟尾や鬼瓦など特徴的な瓦などもあり、細かい造りをしっかり再現！当時の建物の素晴らしさがよくわかるようになっていますので、ぜひ見てください。

オススメは金堂模型！



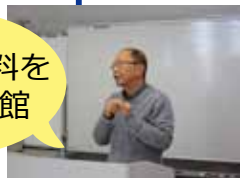
「国分寺金堂模型」

当館を見守ってくれている、ご近所の中山さん。いつも明るい笑顔にほっこり。

山下隆章さん(「古文書を読む」講座講師)

「古文書が読めるように」と、私の大学院内地留学時に香南町教育委員会教育長がおっしゃいました。当時は郷土館設立の立案中で、館収蔵の古文書を調査し、以降香南歴史民俗郷土館との付き合いが始まりました。古文書講座も、解説に長じた受講者に支えられて、開講以来講師を担当しています。この土地にちなんだ資料から歴史を紐解くことのできる、私のおすすめの資料館です。

中世の史料を残す資料館



小学校の校長先生の山下さん。社会が専門で、講座での歴史話も、とても楽しいです。

KONAN
FOLK
HISTORY
MUSEUM

香南
歴史民俗郷土館



高松市香南町由佐253-1
Tel.087-879-0717
開館時間:9:00~17:00
月曜休館(休日の場合は翌日)



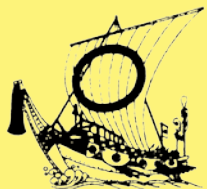
とても恥ずかしがり屋の丹さん。やさしく指導して下さるので、受講生からの信頼も絶大。

丹 久美子さん(干支の置き物作り講座講師)

香南歴史民俗郷土館で、ちりめん細工の講座をしてみないかとお話をいただいたのが、平成20年「子」年の置物からです。つい先日のことのようですが、もう10年経ってしまったことに驚いております。ここまで続けられたのも、皆様のおかげと感謝しております。あと2年、是非とも「亥」を作り上げるまで頑張っていきたいと思っております。

あと2年で
十二支完成♡





高松市歴史資料館



菊池寛記念館



讃岐国分寺跡資料館



香南歴史民俗郷土館



石の民俗資料館

2017 4月	学習室では 4/29 から約1年間を通して「藤本誠・讃岐弁グラフィックデザイン展」を開催しています。	3/25 ～ 5/7 ミニコレクション展「みんな知ってる！？菊池寛賞」		～ 4/9 「THE ☆収蔵品展 2017」 一実はこんなものあるんですー	4/7 ～ 4/16 共催展「萌展」
5	4/22 ～ 6/25 収蔵品展 「写真展・プレイバック 高松一写真でふりかえる あの頃この頃ー」	5/9 ～ 6/11 ミニコレクション展 萩原朔太郎 『月に吠える』	5/23 ～ 7/9 「讃岐国府跡を探索 8」	4/15 ～ 5/21 「第 12 回城山まつり」	4/29 ～ 6/11 「グアテマラ！民族衣装 コレクション～伝統の技 と色彩～」
6	なつかしい高松の姿を とらえた写真の数々。 あの頃をプレイバック してみませんか？	6/13 ～ 7/14 ミニコレクション展 「二十四の瞳」		5/26 ～ 5/28 「第 39 回香南さつき展」	6/16 ～ 6/25 共催展「水無月展」
7			7/11 ～ 9/24 「東海道の国分寺跡Ⅱ」	6/3 ～ 7/9 「第 12 回わが家のお宝展」	7/7 ～ 7/16 共催展「文月展」
8	7/15 ～ 9/3 第 73 回企画展 「さぬきの FOOD（風土） 一食にみる郷土の風景 ー」	「文芸講座」は 6 月～ 3 月 の毎月第 1 土曜日に開 催しています。		7/15 ～ 8/27 「夏企画展（仮）」	7/22 ～ 9/3 「恐竜フィギュア展 （仮）」
9	うどんだけじゃない香川県… の郷土料理。	9/16 ～ 10/22 菊池寛記念館第 2 6 回文学 展「没後 90 年 芥川龍之 介一輝く青春の日々（仮）」		9/2 ～ 9/23 「甦れ！ガソリンカー展（仮）」	夏休み 大人気企画！
10			10/11 ～ 11/26 「平成 28 年度遺跡発掘調 査速報展」	9/26 ～ 10/1 「第 18 回 香南文化交流展」	9/15 ～ 9/24 共催展「長月展」
11	11/3 ～ 12/24 収蔵品展「戦国時代の高 松市（仮）」	芥川龍之介の青春時代 から苦悩の晩年までの 資料を展示し、新たな 魅力に迫る。 講演会や朗読会などイベ ントも盛りだくさん！	10/7 ～ 9 「第 21 回土遊会陶芸展」	10/14 ～ 10/31 「イベント：古本まつり」	10/7 ～ 11/19 「石の里のアーティスト たち Part16」at 石匠の里 公園
12	高松市歴史資料館友の 会 讃岐村塾では 5 月～ 3 月の毎月第 4 土曜日 に講演会を開催してい ます。（変更の場合あり）		11/28 ～ 1/21 「国分寺町の文化財（仮）」	10/21 ～ 12/3 「日本刀展（仮）」	10/7 ～ 11/19 「石彫作品展（仮）at 企 画展示室」
2018 1		1 月下旬～ 「18 コレクション展」		12/9 ～ 1/14 「埋蔵文化財速報展（仮）」	12/1 ～ 12/10 12/15 ～ 12/24 共催展「師走展」
2	1/27 ～ 3/18 第 74 回企画展 「自然へのまなざし、描 かれる動植物たち（仮）」	3/6 ～（予定） 「菊池寛アニバーサリー」	1/23 ～ 3/25 「万葉の花Ⅳ」	1/19 ～ 2/14 「第 17 回篆刻展」	1/6 ～ 2/11 「さぬきアートプロジェクト （仮）」
3			万葉集に読まれている 植物を紹介	2/18 ～ 3/18 「第 17 回郷土の文化拓本展」	2/17 ～ 3/18 「徳島文理大展（仮）」

館長コラム

歴史資料館 館長 高橋良恵

私は、平成 28 年 4 月から歴史資料館の館長として着任しました。休日は、一冊の本だけを手掛かりにあてのいないドライブにでかけています。目的は、ベーハ（米葉）小屋探し。一時期農家で行われていたたばこの葉を乾燥させるための木造の小屋です。かつては生産を奨励されたたばこ栽培は、時代の移り変わりとともに衰退してゆきました。その歴史を示す産業遺構であるベーハ小屋の風化した土壁や、屋根がところどころ崩れひっそりたたずんでいる姿に郷愁を覚えます。

歴史資料館に勤務するようになってからは、機会を見つけて、まち歩きの記事などに参加しています。普段見慣れているものについて、その歴史や説明を聞くと初めて知ることも多く、町の歴史を再確認でき、地域をより身近に感じます。

歴史資料館では、今年度も高松の歴史や郷土に関する展示を企画しています。これからも、もっともみなさんに興味を持ってもらえるような展示を企画し、身近な存在になれるよう、職員一同尽力してまいります。

